

クエストラ:クラウド型ワークフローv13.0、プロセスの自動開始機能を強化 ～ Box、kintone、Google Calendarと連携した業務開始が可能に ～

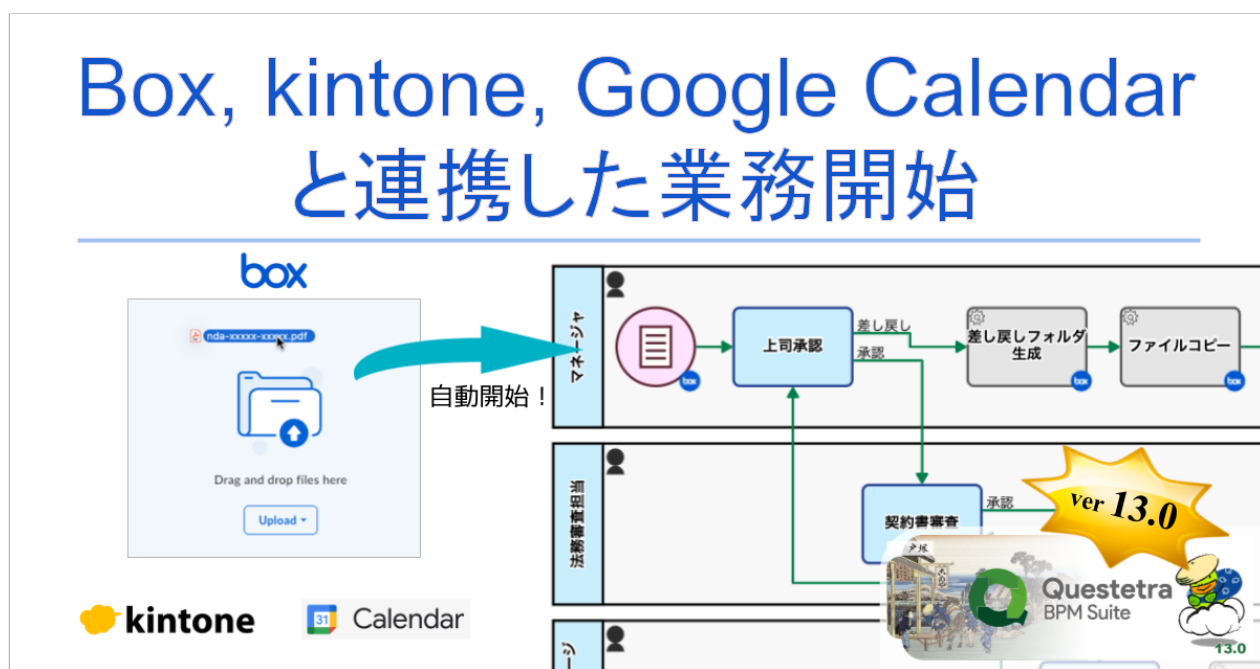
SaaSベンダーの株式会社クエストラ(京都市、代表執行役 CEO 今村元一)は4月12日、クラウド型ワークフロー製品である『Questetra BPM Suite』の新バージョン13.0を公開しました。新バージョン13.0では、Boxなど人気の企業向けSaaSに登録されたデータをトリガーに、業務が自動開始される設定が可能になります。

DX(デジタルトランスフォーメーション)推進や、リモートワークに対応した仕組み構築において、様々な企業向けSaaSが利用されるようになりました。SaaS活用により一定の効果が得られるものの、複数SaaS間におけるデータをやり取りする手間が大きいという課題も存在します。

新バージョンの『Questetra BPM Suite』では、例えば、ファイルストレージサービスのBoxに契約書が置かれると、審査対応の工程が然るべき担当者に自動的に割り当てられる、というような仕組みをノーコードで構築できるようになります。これにより、メールやチャットサービスを利用した依頼作業の手間が削減されます。

Boxの他、kintone、Google Calendarでも同様に、登録されたデータをトリガーとして、業務が自動開始される仕組みを構築できるようになります。

サンプル画像⇒ <https://questetra.com/ja/info/saas-start-20210412/>



<SaaSと連携した業務開始>

【Questetra BPM Suite とは】

クラウド型ワークフロー『Questetra BPM Suite』は、ペーパーレス環境やリモートワーク環境を推進するための業務プラットフォームです。業務案件は業務フロー図に従ってコントロールされ、案件が人間工程に到達すれば担当者はアウトプットを求められます。また、案件が自動工程に到達した際には、「PDFの生成」や「クラウドストレージへの保存」といった既定の処理(サーバサイド処理)が自動的に行われます。(BPM: Business Process Management)

「稟議承認フロー」「文書翻訳フロー」「品質チェックプロセス」「請求書発行プロセス」といった様々な業務に適用していただけます。各業務のプロセスオーナーは日々の業務の中で少しずつ「業務プロセスの改善」を実践することが可能です。(業務フロー図サンプル: <https://questetra.zendesk.com/hc/ja/articles/360012492211>)

【SaaSと連携した業務の新規自動開始】

SaaSに新たにデータ(やファイル)が登録されると、自動的にプロセスが開始される開始イベントが追加されました。対応するSaaSは、Box、kintone、Google Calendarです。※対象エディション: Advanced, Professional, Enterprise

Box と連携した業務開始の設定

Box の指定フォルダにファイルがアップロードされると、プロセスを開始します。

C1: OAuth2 設定*

box-oauth2

設定はこちらから

C2: 監視するフォルダの ID (空欄は、ルートフォルダ)

96O17735X51

C3: ファイル ID を保存するデータ項目*

file id

データタイプ:文字 (単一行)

C4: ファイルがアップロードされた日時を保存するデータ項目

file uploaded datetime

データタイプ:日時

ver 13.0

Questetra BPM Suite

<Boxのフォルダにファイルが置かれると業務が自動開始される設定>

【その他の機能改良について】

<Boxファイルダウンロード>

サービス工程を利用して、Boxに保存されたファイルをファイル型データに自動セット(添付)できるようになります。例えば、契約書作成業務で、Boxに保存された契約書ひな形を取り込み、そのひな形を加工して契約書作成を進める、という仕組みを構築できるようになります。※対象エディション: Advanced, Professional, Enterprise

<Boxフォルダ共有リンク削除>

サービス工程を利用して、Boxに作られたフォルダの共有リンクを削除できるようになります。例えば、共有設定されていたフォルダが定められた期間を経過後に自動的に共有されなくなる、という仕組みを構築できるようになります。※対象エディション: Advanced, Professional, Enterprise

<Google MeetのURL自動生成>

Google Calendarに予定が自動追加されるサービス工程で、予定情報にGoogle MeetのURLが自動的に生成・追加されるようになります。例えば、お客様との面談予約を管理する業務において面談日時を入力すると、自動的にMeet URLがセットされた予定が登録され、メール送信機能によりMeet URLがお客様に案内される、という仕組みを構築できるようになります。※対象エディション: Advanced, Professional, Enterprise

★詳細については、リリースノートを御参照ください。

Ver. 13.0 リリースノート: <https://support.questetra.com/ja/versions/version-1300/>

【クエストetra社について】

株式会社クエストetraは京都を拠点とする SaaS BPM ベンダーです。世界中のビジネスプロセスを最適化します。

商号: 株式会社クエストetra (Questetra, Inc.)

代表: 代表執行役CEO 今村 元一

所在地: 京都市中京区御池通間之町東入高宮町206 御池ビル4階

設立: 2008年4月

資本金: 1億8250万円

URL: <https://questetra.com/ja/>

本プレスリリースに関する問い合わせ: pr@questetra.com or 075-205-5007